

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

現在、消化器内科では、九州大学病院臨床・腫瘍外科と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 分枝型膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）の前向き追跡調査（多施設共同研究）結果のサブグループ解析によるIPMN由来癌・IPMN併存通常型膵癌発生リスク因子探索

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：九州大学大学院研究院臨床・腫瘍外科学分野 教授 中村雅史
本研究に関する問い合わせ先：九州大学病院胆道・膵臓・膵臓移植・腎移植外科 助教 井手野昇
電話：092-642-5441（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2012年8月1日～2014年7月28日までの間に、当院消化器外科において分枝型IPMNの診断で下記の先行研究に参加された65名を対象に、既存の臨床情報を解析に利用させていただく予定です。

許可番号：30-257

課題名：分枝型膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）の前向き追跡調査（多施設共同研究）

許可期間：2012年2月1日から2021年12月31日まで

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、慎重、体重、血液検査結果（腫瘍マーカー値、膵酵素値、HbA1c 値）、併存症、生活歴、転帰（病気や治療の結果・経過）、腫瘍の画像検査所見、手術の有無、最終病理診断

[利用・提供の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

分枝型IPMNのがん化リスクおよび効率的で効果的な経過観察方法を確立することを目的とした共同研究実施

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 手稻溪仁会病院 消化器病センター 消化器内科 部長 金俊文
2. 鹿児島大学大学院医歯薬総合研究科 消化器外科学 教授 大塚隆生
3. 愛媛大学医学部附属病院 臨床研究支援センター 学術研究院 徳永章二
4. 東北大学大学院医学系研究科 消化器病態学 教授 政宗淳

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究機関長の許可日より 2030 年 3 月 31 日までの間（予定）

提供方法：□直接手渡し □郵送・宅配 ■電子的配信 □その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 消化器内科 教授 中井陽介

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器内科 中林良太

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 清水治